きらめき未来塾「町制70周年事業」

問 生涯学習課　☎0465-83-5409

町制施行70周年を記念して、町民と一緒に想いのこもった作品を制作します。皆さんで素敵な作品をつくりましょう！
①きらめき☆フォトアート
　町民から写真を集め、ひとつの大きな絵にします。笑顔いっぱいの写真や大井町の好きな場所など、
　大井町の人、場所であふれたアートを作成します。右の二次元コードから、写真を送付してください。
②きらめき☆すいっぴー
　各施設の窓口にメッセージ用紙がありますので、大井町への想いを記入してください。
　その用紙をつなぎ合わせてブロックにし、立体のすいっぴーを作成します。

▲フォト送付フォーム

用紙配布施設：生涯学習センター、そうわ会館、総合体育館など
募集期間　2027年1月31日(日)まで

秋季全国火災予防運動《11月9日(月)～15日(日)》『火の確認　いい日を支える　いい習慣』(2026年度全国統一防火標語)

問 防災安全課　☎0465-85-5002

空気が乾燥し火災が多くなる季節です。令和7年中に大井町で発生した火災は4件ありました。
特に風の強い日は屋外での火の取り扱いには、十分注意しましょう。また、家の周りに燃えやすいものを置かないように心がけましょう。

～住宅防火　いのちを守る10のポイント～

◆4つの習慣◆
○ 寝たばこは、絶対にしない、させない。
○ こんろを使うときは、火のそばを離れない。
○ ストーブの周りに、燃えやすいものを置かない。
○ コンセントは、ほこりの清掃をし、不必要なプラグは抜く。

◆6つの対策◆
○ 火災発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
○ 火災を早期発見するために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換をする。
○ 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは防炎品を使用する。
○ 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
○ お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
○ 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。



かながわ消防フェア2026withおだわら消防フェスタ

問 防災安全課　☎0465-85-5002

県民の皆さんの消防への理解と関心を高め、消防団の入団促進を図るため、「かながわ消防フェア」を開催します！
日 11月3日(火・祝)　11:00～15:00　※雨天中止
場 フレスポ小田原シティモール　北館平面駐車場(小田原市前川120)
内 ○見る・聴く：消防・救急車両展示、横浜市消防音楽隊、旭丘高等学校、立花学園高等学校による演奏、消防職団員によるステージイベントなど
　○体験する：ミニ消防車の乗車体験、防火衣着装体験、救命体験、水消火器による消火体験など
　○味わう：県内特産品提供など　※無くなり次第終了
主 神奈川県、小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町

広報紙にUDフォント(ユニバーサルデザインフォント)を採用しました

問 協働推進課　☎0465-85-5004

すべての方が読みやすく、情報が正確に伝わる紙面とするため、「UDフォント」の使用を始めました。
UDフォントは、「文字のかたちがわかりやすいこと」「文章が読みやすいこと」「読み間違えにくいこと」をコンセプトに考えられた文字で、形の似た文字が判別しやすく、濁点や半濁点などの区別がつきやすいことなどが特徴です。